



学校だより

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

令和8年2月3日
浦添市立浦添小学校
沖縄県浦添市仲間
2丁目47番1号

緑化コンクール「学校環境美化」の部 入選(会長賞)受賞

浦添小学校が、令和7年度緑化コンクールで入選を受賞しました。

2月7日（土）令和7年度緑の育樹祭で表彰式があります。

緑化コンクールは、県民の緑化活動と学校、職場、公共施設等における緑化の推進と森林の整備に大きな功績のあった個人及び団体に表彰を行っています。

中央審査を経て、以下のような講評をいただきました。

浦添小学校は、明治15年創立の伝統ある学校で、浦添城跡の麓に位置する緑に囲まれた学校である。正門をくぐると「出会いの坂」と呼ばれる、樹木と草花に囲まれた上り坂が出迎え、坂を上がると正面に記念庭園、右手にはフラワーロードが広がり、さらに自然豊かな景観が続いている。運動場周辺にはモモタマナが生い茂り、児童の日よけとなるだけでなく、保護者や地域の方々の憩いの場にもなっている。毎朝、5・6年生によるボランティアの落ち葉清掃が行われ、美化活動にも積極的である。訪問時はフラワーロードに草花が少なかったものの、3月・4月には校内が花いっぱいになるよう、栽培委員会を中心に「一人一鉢運動」に取り組み、教師の栽培研修にも力を入れている。

また、環境教育全体計画と環境教育年間指導計画を綿密に作成し、教科横断的な環境教育にも積極的に取り組んでいる。

今回の入選により、児童・職員・保護者・地域の方々の緑化への関心がさらに高まり、今後の計画的な植栽や管理を通して、児童たちが協働する「緑を活用した教育」の推進を期待したい。

令和7年度は、戦後80年の節目の年となります。

80年前、浦添小学校は校舎の壁1枚しか残っていなかったと伺っています。

そこから、児童、保護者、地域の皆様が大切に育み、緑豊かな学校になりました。

学校緑化は、数年でできるものではなく、これまで多くの方々の関わりと共に、今を生きる児童たちとの継続的な繋がり、緑を大切に作る思いが込められた成果だと思えます。

また、正門前の「ふれあい広場」、仲間交番横の「希望の花園」、浦添城跡など、学校周辺も多くの方々に支えられ、素晴らしい環境が整えられています。

フラワーロード横に、戦後50年に平和を祈念し、植樹した樹木も青々と育っています。

これまで関わってくださった方々、今を支えていただいている方々に感謝申し上げますと共に、児童がこれからの未来に繋いで欲しいと思えます。